

ビルマ語 書誌作成勉強会

2022年1月26日

国立国会図書館関西館アジア情報課アジア第一係



目的

ビルマ語資料の書誌作成・検索 に関する基礎知識の共有



ビルマ語は、書誌の翻字規則が比較的シンプル。
[文字の識別](#)・[PC入力法](#)・[翻字規則](#)を習得できれば、
書誌作成の全体像が見えてくると思います

この3つのポイントを中心に

ビルマ語資料書誌作成の入り口に立つことを目標として進めていきます



内容

1. ビルマ語の概要（約 10 分）
2. ビルマ文字の識別と、PCへの入力方法（約 50 分）
～途中休憩・実習～
3. 書誌作成・検索の基礎知識（約 50 分）
～途中休憩・実習～



配布資料一覧

- 資料① ビルマ文字 [一部発音] LC翻字対照表
- 資料② キーボード配列
- 資料③ 書誌関連用語メモ
- 資料④ ビルマ語資料



自己紹介

- アジア情報課アジア第一係では、**中・朝以外のアジア諸地域**
(東南アジア・南アジア・中央アジア・西アジア・北アフリカ・モンゴル)
に関する資料の選書・書誌作成・提供等の業務を担当しています
(職員3人+非常勤職員数名の体制)
- 今年度は、ビルマ語とインドネシア語を重点的に整理しています
(それ以外の言語も整理しています)
- 書誌作成は、非常勤職員と常勤職員で分担して進めています
非常勤職員が入力 → 常勤職員が点検・分類付与 → 書誌公開

| 東アジア | 南アジア | 中東・北アフリカ |
|--------|---------|----------|
| 韓国 | パキスタン | トルコ |
| 北朝鮮 | インド | キプロス |
| 中国 | バングラデシュ | イスラエル |
| 香港・マカオ | スリランカ | イラン |
| 台湾 | アフガニスタン | エジプト |
| モンゴル | ネパール | シリア |
| | モルディブ | レバノン |
| | ブータン | ヨルダン |
| | | イラク |
| | | サウジアラビア |
| | | クウェート |
| | | イエメン |
| | | オマーン |
| | | バーレーン |
| | | カタール |
| | | アラブ首長国連邦 |
| | | チュニジア |
| | | スーダン |
| | | リビア |
| | | アルジェリア |
| | | モロッコ |
| | | モーリタニア |
| | | パレスチナ |



幅広い地域を
担当しています

まずはビルマ語
の全体像から

1. ビルマ語の概要



使用地域・人口

●ミャンマー連邦共和国唯一の公用語

主な通用範囲：ミャンマー国内、ミャンマーと国境を接する地域、移住先の小規模コミュニティ

●ビルマ族（約3,600万人）の第一言語

※ミャンマーには、100以上の民族が居住（人口の約7割がビルマ族）
少数民族固有の言語も（カレン系諸語、モン語、シャン語など）

～ミャンマー基礎情報～

人口 5,141万人（2014年9月（ミャンマー入国管理・人口省発表））

面積 68万平方キロメートル（日本の約1.8倍）

ビルマ語の識字率は、全体としては89～92%くらい（統計によってばらつきがある）



系統

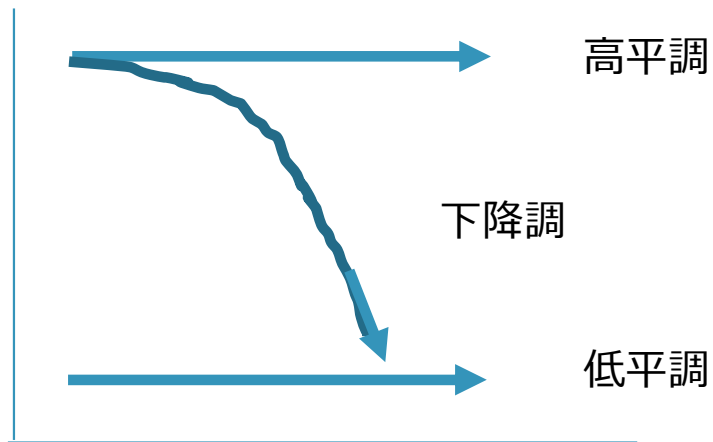
言語の系統は シナ・チベット語族チベット・ビルマ語派
近い言語にチベット語。中国語も遠い親戚

文字の系統は インド系（ブラーフミー系）
デーヴァナーガリー（ヒンディー語など）、タイ文字（タイ語）、
クメール文字（カンボジア語）などの仲間



ビルマ語の特徴

①声調の区別がある



同じkaでも、声調によって異なる意味に

(下降調) က [kâ] → 踊る

(低平調) က [kà] → 防ぐ

(高平調) ကး [ká] → 自動車、幕、絵



ビルマ語の特徴

②1音節の語彙が多い

例： မြင်း [myín] 馬、 နေ [nè] 太陽、 များ [myá] 多い、 လန့် [lân] 仰天する

※これらの複合・派生により新しい単語を作り出していく

例： စာကြည့်တိုက် [sàcīdai?] (図書館) : စာ [sà] (文書) + ကြည့် [cī] (見る) + တိုက် [tai?] (建築物)

③発音

母音は7種。（「エ」・「オ」に近い音が2つずつある）

子音が多い。

日本語にない区別の例：

- ・無気声 (p, t, c, k, s) と有気声 (ph, th, ch, kh, sh)
- ・有声の鼻音 (m, n, ɲ, ŋ) と無声の鼻音 (hm, hn, hɲ, hŋ) など

子音の発音の**直後**に
息漏れが生じる

子音の発音の**直前**に
息漏れが生じる



ビルマ語の特徴

④借用語が多い。

パーリ語からの借用語が多い（モン語、英語等からの借用語もある）

借用語の特徴：特殊な綴り方がある（重ね文字など）。多音節語が多い。

⑤口語体と文語体の落差が大きい。

一般の書物・新聞・雑誌などは、文語体で書かれることが多い

ただし、内容によって口語体が使用されることも

口語体と文語体の大きな違いは、異なる助辞類を用いること



2. ビルマ文字

1. 文字の構造、文字と発音の関係
2. 文字の識別（実習あり）
3. 文字の入力（実習あり）



文字の構造

子音文字 を中心に置き、その周りに **母音等を表す記号** を添付する
母音記号がつかなければ母音-aで発音する

| インド系文字との共通点 | 子音文字 | 子音文字 + 母音記号 | 子音文字 + 母音記号 |
|-------------|------|-------------|-------------|
| | ka | ki | ku |
| デーヴァナーガリー | क | कि | कु |
| タイ | ก | กิ | กู |
| チベット | ཀ | ཀི | ཀུ |
| ビルマ | က | ကိ | ကု |



文字と発音の関係

- 基本的には、**表音文字**（表記どおり発音する）。
- だが、実際の発音と表記には違いがあることも多い。

例：ᠮᠠᠮᠤᠯᠠ [phäyá] 仏塔 → 表記通りに読むと「ブヤー」だが、実際は「パヤー」と発音する

- **書誌上は、正しい発音がわからなくてもなんとかなることが多い。**

機械的に翻字（ローマ字化）するため。

※ただし「分かち」の位置は、借用語かどうかで変わるため、語彙の知識が必要。
辞書を参照することも多い。



(参考) 発音表記の仕方はいろいろある

- ローマ字での発音表記の仕方は、辞書や文献によって異なる。

👉 発音記号対照表

<http://www.coelang.tufs.ac.jp/mt/my/pmod2/1-3/1.html> (東京外国語大学言語モジュール)

- 本レジюмеでは加藤式にならった発音を [] 内に記載。

(加藤昌彦『ニューエクスプレスプラス ビルマ語』, 白水社, 2019)

- 書誌でのローマ字化の方式は、**ALA-LC式**。

(詳しくは後述するが、実際の発音とは乖離がある)



資料①を参照してください

2. ビルマ文字

1. 文字の構造、文字と発音の関係
- 2. 文字の識別（実習あり）**
3. 文字の入力（実習あり）



文字の識別

1. まずは、子音字をおさえる
2. その周りにつく各種記号の働きを理解する

1音節の基本的な構造

| | | | | | | |
|---|-----|---|--------|-----|-----|-------|
| <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> [m̥ç̥:] (馬) [myín] の場合 </div> | 子音字 | + | (各種記号) | | | |
| | 頭子音 | | 介子音 | 母音 | 末子音 | (声調) |
| | m̥ | | [ç̥] | ç̥: | | |
| | m | | y | i | N | (高平調) |



子音字

まず覚える文字。

- 子音を表す。
- အは、頭子音のない音節をつくる。（例：အောက် [ʔâuʔ] 下、အင်း [ʔín] 湖、အိမ် [ʔèin] 家）
- 発音・書き順は、「ビルマ語初級eラーニング」（大阪大学外国語学部 高度外国語教育独習コンテンツ）
<http://el.minoh.osaka-u.ac.jp/wl/my/index.html?page=mojitohatsuon> を参照。
- 最初は、資料①の子音字表の網掛け（パーリ語などからの借用語で主に用いる）部分を除く
25字から覚えるとよい



実習 子音字の識別

以下の文字は、資料①の子音字表の中のどれにあたるでしょうか？

c u n

ω m ∞ ʉ ∞



実習 子音字の識別

以下の文字は、資料①の子音字表の中のどれにあたるでしょうか？

c u n

左から順に資料①の
→ (行1・列5)、(行5・列1)、(行1・列3)

w m s t z

→ (行6・列1)、(行1・列1)、(行6・列5)、
(行7・列2)、(行5・列4)



ひっかかりポイント

似ている文字に注意



各種記号の働き

- ① 母音・声調 ② 介子音（母音と子音の間に来る音） ③ 無声化 ④ 末子音

※必ずしも全種の記号がつくわけではない



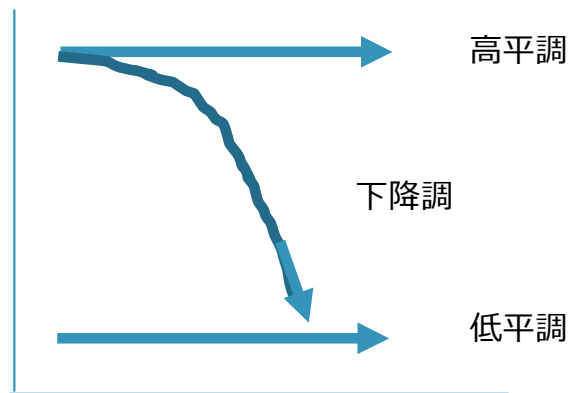
| | | | | | |
|--|-----|-------------|----|-----|-------|
| <div data-bbox="192 1027 629 1278" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> ㄹᄃᆞ (馬) [myín] の場合 </div> | 子音字 | (各種記号) | | | |
| | 頭子音 | 介子音・ 無声化 | 母音 | 末子音 | (声調) |
| | ㅁ | ㄹ | ᄃᆞ | | |
| m | + | y | i | N | (高平調) |



母音・声調

7つの母音と3つの声調 = 組み合わせは21通り

※母音は口の開きが狭い [e]、[o] と 口の開きが広い[ɛ]、[ɔ] の区別がある












【子音字「ㄹ」の例】

| | 下降調 | 低平調 | 高平調 |
|---|-----------------------------|-----------------------------|-------------------------------|
| a | ㄹ (子音字) | ㄹ | ㄹ: |
| i | ㄹ ^o | ㄹ ^o | ㄹ ^o : |
| u | ㄹ _L | ㄹ _L | ㄹ _L : |
| e | ㄹ ^o | ㄹ | ㄹ: |
| ɛ | ㄹ ^o | ㄹ ^o | ㄹ ^o |
| o | ㄹ _L ^o | ㄹ _L ^o | ㄹ _L ^o : |
| ɔ | ㄹ ^o | ㄹ ^o | ㄹ ^o |


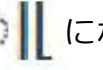







変形する記号・文字（長くなったり短くなったり）






①  →  (例：、)

子音字       につくとき、長い  になる
(ただし、   に子音補助記号 、 が結合した場合(     )は除く





②   →   (例：、)

子音字の下にスペースがないときは   になる

③ 、 がつく子音字  →  (例：)




④ 、 がつく子音字  →  (例：)

見やすいように変形する

例：もし  に  ではなく  を付けると、子音字の  (ta) と混同してしまう

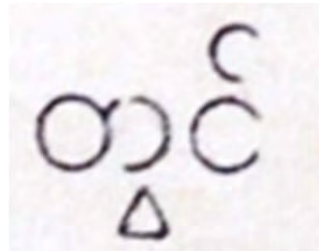



介子音 [y] ・ [w] ・ 無声化

| | | |
|--|--|--|
|  [y] |  [y] |  [w] |
|--|--|--|


例：မ္ဃိမ္ဗိယံ [myămə] ミャンマー、မ္ဃိမ္ဗိယံ [khwé] 犬

古い資料では、○よりも△に近い形で書かれていることも多い。



| |
|--|
|  [h] |
|--|

例：မ္ဃိ [hmâ] (～から) ※唇を閉じたまま「フ」の部分が発音

子音の発音の「直前」に息漏れが生じる。
 母音の  [u] とは向きが違うので注意！



末子音

- ① [N] (鼻母音化 (日本語の「ン」の要領))
- ② [ʔ] (促音節化 (日本語の「ッ!」の要領))

ᵛ [äthaʔ] (アタッ) は「殺すもの (こと)」を意味し、
本来の子音字の音を抹消して **別の子音に変える** 役割をする

ᵛ [kâ] → ᵛ [εʔ]



特殊な綴り・文字

- 重ね文字

一般に 上の文字 を殺し（末子音とする）、下の文字 を頭子音字として読む

ᠮᠠᠨᠳᠠᠯᠡᠭᠡ → ᠮᠠᠨᠳᠠᠯᠡᠭᠡ [mándǎlé] (マンダレー (地名))

重ねたときに特殊な字形になる字もある（文字が横に倒れたりする）※資料①を参照

- 特殊な文字

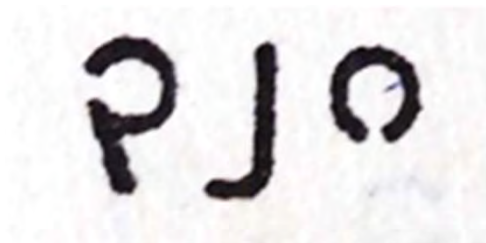
資料①を参照。特定の単語に用いられる。



数字、句読点

● 数字

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 0 |
| ၁ | ၂ | ၃ | ၄ | ၅ | ၆ | ၇ | ၈ | ၉ | ၀ |



| | | |
|---|---|---|
| ၃ | ၂ | ၈ |
| 3 | 2 | 8 |

(ページ表記の例)

※数字の(8)は、
子音字の၈ と見分けがつかないことがある

数字は頻出！ (出版年、ページ付けなど)

その他、ビルマ文字でページ付けされていることも。
(၁ → ၂ → ၃ → … の要領)

● 句点(。) → ။ 読点(、) → ၊



休憩 + 実習 文字の識別

以下の語は、どの文字・記号の組み合わせでしょうか？資料①と照らし合わせて考えてみて下さい。

① t^{h} は子音字 に末子音記号 が組み合わさったもの
[tiʰ] 1

② m^{h} は子音字 に子音補助記号 と母音声調記号 が組み合わさったもの
[myá] 多い

難
し
め

③ w は

④ q は



休憩 + 実習 文字の識別

以下の語は、どの文字・記号の組み合わせでしょうか？資料①と照らし合わせて考えてみて下さい。

① ot は子音字 o に末子音記号 t が組み合わさったもの

[ti?] 1

※これで一文字。o (wa) + ot ではない (oに母音 o をつけるとoiになる)

② mp は子音字 m に子音補助記号 p と母音声調記号 a が組み合わさったもの

[mya] 多い

難
し
め

③ ay は ay ※これで一文字。a + y の組み合わせ (ay) は使われない。

④ op は op ※これで一文字。o + p の組み合わせ (op) は使われない。



資料②を参照してください

2. ビルマ文字

1. 文字の構造、文字と発音の関係
2. 文字の識別（実習あり）
3. **文字の入力（実習あり）**



ビルマ文字 キーボード入力

- 書誌作成の際は、ユニコード対応のキーボード・フォントで入力する
Windows10には、ユニコード対応のキーボード・フォントが標準搭載
<https://docs.microsoft.com/en-us/globalization/opbuildpdf/toc.pdf?branch=live>
- 機器によってビルマ語入力のための環境・設定方法が異なるため、
今回は、簡易的にGoogle翻訳の仮想キーボード機能を使った入力を紹介
(Google翻訳の仮想キーボードもユニコードに対応)
<https://translate.googleblog.com/2014/12/google-translate-10-more-languages-with.html>



ビルマ文字 キーボード入力

※注意点※

ミャンマーでよく使われてきたローカルフォント・キーボードの **Zawgyi** は、ユニコードに完全には準拠していないため **文字化け** が発生する可能性。

Zawgyiフォントが使用されているサイトの例：

Ornagai (beta version) website <http://www.ornagai.com/#/>,

Myanmar Book Center website http://myanmarbook.com/index.php?_2M3Nkamg=_1bW1hdXRob3I

文字化けの例

၂၆၅၃၃၀၀၀၀၀၀



ZawgyiからUnicode対応フォントへ変換できるサイト

<https://www.mcf.org.mm/myanmar-unicode-converter/>



၂၆၅၃၃၀၀၀၀၀၀



ビルマ文字 キーボード入力

Google翻訳の仮想キーボード

- キーボード配列は資料②参照

- Shiftキーを押しながら入力すると、資料②の下段の字を入力できる

- 入力順

文字順（左から右へ）。子音字の上下の記号は子音補助記号（ꠊ / ꠊ̄ / ꠊ̅ / ꠊ̆）→母音・声調記号の順

$$မ = (ေ + မ)$$

$$မေ့ = (ေ + မ + ꠊ̄ + ဝ + ဝး)$$

$$မေ့ = (မ + ꠊ̄ + ဝ + ꠊ̆ + င + ဝး)$$

- 重ね文字の入力方法

上の文字を入力 → **Shift** を押しながら **f** を押す → 下の文字を入力

$$ဆေ့ = ဆ + ေ + ဝး (Shiftとf) + ေ + ဝ$$



ひっかかりポイント

1. **重ね文字**の入力方法

上の文字を入力 → **Shift** を押しながら **f** を押す → 下の文字を入力

2. **っ** と **ゝ** はキーの使い分けが必要。

* その他の変形する主な記号は、PC入力時に適当な形へ自動調整してくれる
(**ゝ** と **ゝ** や **ゝ** と **ゝ** など自動で調整してくれる)



①Google翻訳を開く (<https://translate.google.co.jp/>)

②ミャンマー語を選択

③右下の「▼」をクリックして表示されるメニューのうち、最上部の「ミャンマー語」を選択。

④スクリーンキーボード又はキーボードで入力できる。

(キーボードで入力する場合は、PCの入力設定を半角英数字入力にする)



休憩 + 実習 ビルマ文字の入力

① မြန်မာ [myǎmə] ミャンマー

② ဩဂုတ် [ó gouʔ] 8月

⌨ 入力用のキーがある

③ ဝါး [wá] 竹

oは数字のゼロと区別。
母音記号は短い方のoではない。

④ အဖွဲ့ [ʔəphwɛ] 組織

⑤ မန္တလေး [mándələ] マンダレー

重ね文字はshift+fで入力

⑥ ရွှေ [ɕwɛ] 金、黄金

◌◌の左についている横棒のような記号の正体は ◌
↓



休憩 + 実習 ビルマ文字の入力

① မြန်မာ [myǎmə] ミャンマー (ဝ + ငြ + န + ဝ် + မ + ဝ်) (r+j+e+f+r+m)

☞ 入力用のキーがある

② ဩဂုတ် [ɔ́ gouʔ] 8月 (ဩ + ဝ + ဝ် + တ + ဝ်) (j) + *(shift+け) +k+w+f)

③ ဝါး [wá] 竹 (ဝ + ဝ် + ဝ်) (W(shift+w) +g+:((け))

○は数字のゼロと区別。
短い方のဝ ではない。

④ အဖွဲ့ [ʔǎphwɛ] 組織 (အ + ဝ + ဝ် + ဝ် + ဝ်) (t+z+G(shift+g)+J(shift+j)+h)

shift+f

⑤ မန္တလေး [mándǎlé] マンダレー (မ + န + ဝ် + တ + ဝ် + ဝ် + လ + ဝ်) (r+e+F(shift+f)+w+a+v+:((け))

⑥ ရွှေ [ɬwɛ] 金、黄金 (ဝ် + ရ + ဝ် + ဝ်) (a+'(shift+7)+G(shift+g)+S(shift+s)



ဝ်の左についている横棒のような記号の正体は ဝ်

資料①を参照してください

3. 書誌作成・検索の 基礎知識

1. ALA-LC翻字の方法（実習あり）
2. ビルマ暦、人名、よく使う書誌作成関連用語
3. 辞書で意味を調べる（実習あり）
4. 資料から書誌情報を読みとる（実習あり）



翻字（ローマ字化） မ → m

従来ビルマ文字は（ビルマ国外において）
「ローマ字化」して入力されることが多かった

というのも・・・

- ビルマ文字をPCで標準的に入力できるようになったのは比較的最近のこと。
様々な事情により、ビルマ文字のユニコード対応の整備は遅れた。
- ビルマ文字を日本の機関のOPACで検索・表示できるようになったのも最近のこと。
当館のOPACでは、2015年1月～ビルマ文字で検索・表示可能に。



ALA-LC翻字とは

- 米国議会図書館と米国図書館協会が共同で制作した
ローマ字以外の文字をローマ字に翻字する際の規則
- ビルマ語資料の書誌情報には、現在もなお
ALA-LC翻字しか登録されていない 場合が国内外問わず多い
(= ビルマ文字原綴では検索できない)
- しかも、ビルマ語資料には **ISBNがほとんど付与されていない** ので、
ALA-LC翻字を用いた書誌検索・同定が重要になる



ALA-LC Romanization table (Burmese)

ビルマ語ALA-LC Romanization tableは
LCウェブサイトから閲覧できる <https://www.loc.gov/catdir/cpsd/romanization/burmese.pdf>



ビルマ語ALA-LC翻字の特徴

発音とは乖離のある翻字方法

- 不規則な発音は反映されない

- 同じ発音であっても区別がある

[d] と発音をする4つの文字は、LC翻字では ဝု → d ဝု → dh ဒ → d ဝဲ → dhと区別される

- 母音表記も特徴的

ဲ [é] → LC翻字では ai ဝဲ [ò] → LC翻字では ui

- 末子音は、子音字等の翻字をそのまま活かす

ဝဲ [àin] → LC翻字では uin' ဝဲ [ou?] → LC翻字では ut'



ビルマ語ALA-LC翻字の特徴



図書館の書誌作成者にとっては、扱いやすい

発音が分からなくても基本的に翻字できる
翻字からビルマ文字に戻しやすい



ビルマ語を使い慣れている人
(=ビルマ語資料の利用者) にとっては、扱いにくい

検索支援
が必要



ビルマ語ALA-LC翻字の方法

文字・記号とLC翻字の対応関係は、**資料①**を参照

※ 資料①の注意点 ※

記号の文字コード番号は、ビルマ語翻字の際に現在NDLで主に使用しているものを記載。
(他機関で使われている文字コード番号とは異なる可能性がある)



ビルマ語ALA-LC翻字の注意点

- 母音が表記されていないときは、原則「a」を付す。

◌がつかう場合を除く。 ◌がつかう場合は' と翻字。
例： ရန်ကုန် → Rán' kun' (ヤンゴン) Rn' kun'

- 上下の文字・記号の翻字順

○子音補助記号

y (またはr) → v → h の順 (例) မြစ် (ဝ+်+့+်+်) ⇒ mrvhañ'''

○重ね文字

上の文字 → 下の文字 の順 (上の文字は子音のみ翻字) (例) တက္ကသိုလ် → takkasuil'

※特殊な字形の重ね文字は、資料①左下を参照



ビルマ語ALA-LC翻字の注意点 ～分かち～

- ビルマ語本来の語は、音節ごとの分かちを基本とする

例： မြန်မာ → Mran' mā (ミャンマー)

- 借用語は、元の言語の分かちに倣う

例： ကော်မတီ → ko'mītī (英語から)

မင်္ဂလာ → maṅgalā (パーリ語から)

- 分かちにはユレが多い

「ビルマ語本来の語」と「借用語」の線引きは？
→辞書や他機関の書誌の参照など

ひっかかりポイント

分かちにはユレがあることが多い。
うまくヒットしないとき、分かち方を変えてみるとヒットする可能性あり

(例：ဆရာ (先生) は、cha rā か charā か)



休憩 + 実習 ALA-LC翻字に変換して検索する

Q. 次の資料中で参考文献にあげられている

【資料】井上さゆり「ビルマ古典歌謡におけるジャンル形成：18-19世紀のウー・サの創作を中心として」（博士論文 東京外国語大学）平成19年6月27日 p.255. 東京外国語大学学術成果コレクションウェブサイト <http://repository.tufs.ac.jp/handle/10108/51415>

BTS/Burma Translation Society (Myanma naingan bhadhapyan sape athin

မြန်မာနိုင်ငံဘာသာပြန်စာပေအသင်း)

1963. Myanma sezoun gyan မြန်မာ့စွယ်စုံကျမ်း (ミャンマー百科事典) vol.7.
Yangon: Sapei Beiman စာပေဗိမာန်

を探している。CiNiiで検索したいがどうしたらよいか？

迷ったらタイトルをALA-LC翻字に変換して検索してみてください

မြန်မာ့စွယ်စုံကျမ်း

→ (ALA-LC翻字) Mran' mā' cvay' cum kyam''

ビルマ語の重要な
百科事典。全15巻。
1954年から1976年にか
けて出版された。



実習 ALA-LC翻字に変換して検索してみよう

検索方法例：

- ① CiNii Booksを、タイトルの原綴り「မြန်မာ့စွယ်စုံကျမ်း」や、筆者によるローマ字化「Myanma sezoun gyan」で検索しても**ヒットしない**
- ② タイトル「မြန်မာ့စွယ်စုံကျမ်း」を**ALA-LC翻字に変換**して検索してみる
မြန်မာ့စွယ်စုံကျမ်း → Mran' mā' cvay' cum kyam''
- ③ 該当のものと思われる書誌がヒット



資料③を参照してください

3. 書誌作成・検索の 基礎知識

1. ALA-LC翻字の方法（実習あり）
- 2. 暦、人名、よく使う書誌作成関連用語**
3. 辞書で意味を調べる（実習あり）
4. 資料から書誌情報を読みとる（実習あり）



ビルマ暦

- ミャンマーでは西暦に加え、王朝時代から用いられてきたビルマ暦が用いられている。

- 年月日の表記方法 ⇒ 資料③参照

西暦2021年は、
ビルマ暦1382～1383年に相当

- 西暦 - 638 又は 639 = ビルマ暦

- ビルマ暦 ⇔ 西暦 変換の参考ツール

・現地で発行されている「百年カレンダー」等

(ဂြၢ်တူဝ် (カレンダー) の翻字「prakkhadin」等でCiNii等を検索できる)



ビルマ族の人名

- 姓はない
- 同名の人が多く、混同を避けるために敬称（冠称）、地位、出身地などをつけることが多い
自己紹介のときにも、自らに敬称を付けることは普通のこと
- よく使われる敬称など ⇒ 資料③参照



3. 書誌作成・検索の 基礎知識

1. ALA-LC翻字の方法（実習あり）
2. ビルマ暦、人名、よく使う書誌作成関連用語
3. **辞書で意味を調べる（実習あり）**
4. 資料から書誌情報を読みとる（実習あり）



書誌作成と辞書

辞書で調べる目的は、大きく2つ：

- 1 語彙の意味を調べる
- 2 語の由来（外来語かどうか）を調べる（分かちの位置を決めるため）

したがって、**語の由来が載っている辞書**を使うとよい

（この後紹介する *Myanmar-English dictionary* は、語源の記載が充実している印象。）

- 配列は辞書によって異なる。主な辞書の配列は、以下を参照。

澤田英夫「付録A 辞書の配列（及びビルマ語→○○語辞書紹介）」『平成24年度言語研修 ビルマ語中級研修テキスト1 文語ビルマ語文法』改訂版, 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所, 2012, pp.78-83. <http://repository.tufs.ac.jp/handle/10108/95106>

- 発音表記も辞書によって異なる。



(参考) ビルマ語辞書 (紙)

●大野徹『ビルマ (ミャンマー) 語辞典』大学書林 (2000年)

- ・語彙数約4万6千語

(澤田英夫「付録A 辞書の配列 (及びビルマ語→○○語辞書紹介)」『平成24年度言語研修 ビルマ語中級研修テキスト1 文語ビルマ語文法』改訂版、東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所, 2012, p.78. <http://repository.tufs.ac.jp/handle/10108/95106>による)

- ・現代的な語彙、ことわざも多く収録
- ・語源も掲載されている

●原田正春・大野徹共編『ビルマ語辞典』日本ビルマ文化協会 (1979年、1990年2版)

- ・語彙数約2万語

(奥平龍二「ビルマ語の辞書」竹林滋・千野栄一・東信行編『世界の辞書』研究社, 1992, p.123.による)

- ・上記に含まれない語彙・イディオム・用例が載っている場合があり、未だ有用
- ・語源も掲載されている



(参考) ビルマ語辞書 (紙)

- *Myanmar-English dictionary*
(1993, Myanmar Language Commission; republished 1996, Dunwoody Press)
 - ・ 語彙数約 3 万5千 (“SEALang Library Burmese” <http://sealang.net/burmese/dictionary.htm>による)
 - ・ ミャンマー教育省発行
 - ・ ビルマ特有の文物には挿絵つきで説明がある
 - ・ 語源も掲載されている
 - ・ 第2版が2019年に出版されている
- 北京大学东方语言文学系缅甸语教研室编 『緬漢詞典』 商务印书馆 (1990年)
 - ・ 語彙数約6万 (澤田英夫「付録A 辞書の配列 (及びビルマ語→○○語辞書紹介)」、『平成24年度言語研修 ビルマ語中級研修テキスト1 文語ビルマ語文法』改訂版, 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所, 2012, p.81. <http://repository.tufs.ac.jp/handle/10108/95106>による)
 - ・ これまで挙げた辞書に載っていない語があれば、これで調べる。
 - ・ 語源も掲載されている



(参考) ビルマ語辞書 (紙)

他の辞書も含め、より詳しくは・・・

- ・ 奥平龍二「ビルマ語の辞書」 竹林滋・千野栄一・東信行編『世界の辞書』 研究社, 1992, pp.110-131.
- ・ 加藤昌彦「ビルマ語」 石井米雄編『世界のことば・辞書の辞典 アジア編』 三省堂, 2008, pp.220-229.
- ・ 澤田英夫「付録A 辞書の配列 (及びビルマ語→○○語辞書紹介)」 『平成24年度言語研修 ビルマ語中級研修テキスト1 文語ビルマ語文法』 改訂版, 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所, 2012, pp.78-83.
<http://repository.tufs.ac.jp/handle/10108/95106>
- ・ 岡野賢二「学生のための基本文献ガイド「TUFSSビブリオ」 ビルマ語の辞書」 東京外国語大学ウェブサイト
http://www.tufs.ac.jp/common/library/guide/biblio/dictionaries/biblio_b.pdf



ビルマ語辞書（オンライン）

- SEAlang Library Burmese Dictionary

<http://www.sealang.net/burmese/dictionary.htm>

- ・ 東南アジアの言語に関するレファレンス資料をオンラインで提供する

「SEAlang Library」上のビルマ語英語辞書。

※SEAlang Library：2005年設立。

米国NPO団体CRCL（Center for Research in Computational Linguistics）と University of Wisconsin-Madison Center for Southeast Asian Studies (CSEAS)が 米国教育省の TICFIAプログラムなどから資金提供を受け共同で設立。

- ・ Myanmar-English dictionary（Myanmar Language Commission, 1993（1996年再版））を基にしている



実習 ビルマ語辞書（オンライン）の検索

SEAlang Library Burmese Dictionaryで検索してみてください。
外来語の語源が示されているのは①～③のうちどれですか？

<http://www.sealang.net/burmese/dictionary.htm>

① သဘာဝ

② ဒီမိုကရေစီ

③ ဖခင်



実習 ビルマ語辞書（オンライン）の検索

SEAlang Library Burmese Dictionaryで検索してみてください。
外来語の語源が示されているのは①～③のうちどれですか？

<http://www.sealang.net/burmese/dictionary.htm>

① သဘာဝ

パーリ語由来の単語。 ALA-LC翻字では sabhāva

② ဒီမိုကရေစီ

英語由来の単語。 ALA-LC翻字では dīmuikarecī

③ ဖခင်

語源の明記なし。 ALA-LC翻字では pha kañ'



資料④をご準備ください

3. 書誌作成・検索の 基礎知識

1. ALA-LC翻字の方法（実習あり）
2. ビルマ暦、人名、よく使う書誌作成関連用語
3. 辞書で意味を調べる（実習あり）
4. **資料から書誌情報を読みとる（実習あり）**



ビルマ語資料書誌情報に関する印象（図書）

- 標題紙や、標題紙付近のページに必要な情報が掲載されていることが多い。
- ISBNはほとんど付されていない。
- 出版地は、ヤンゴンが多い（マンダレー、ネピドーもある）。
- シリーズ番号などの数字は、（）内に記入されている場合も多い。
- 古い資料は、出版年が分からないものも結構ある。
- 新しい資料は、比較的書誌情報を読み取りやすい。
（項目ごとに整理して記述されている。CIPデータのようなものがある資料も。）



休憩 + 実習 ビルマ語資料から書誌を読み取る

実際の講義では、資料の標題紙等から書誌事項を読み取る実習を行いました。



まとめ



- 似ている文字に注意！ （例） ဝ ဝ ဝ ဝ ဝ ဝ ဝ ဝ を混同しない。
➡ **まずは、基本となる「子音字」の形をしっかりと押さえる**

- 翻字（ローマ字化）

ALA-LC翻字は書誌作成者にとっては便利な機械的な翻字法。
一方、ビルマ語を使い慣れている人にとってはなじみが薄い → 検索支援が必要

分かちにはユレがある（借用語かどうかの判断に左右される）

- ➡
 - ・ 他機関の書誌の分かちも参照してみる。
 - ・ 検索でうまくヒットしないとき、分かち方を変えてみるとヒットする可能性あり。（例：ဆရာ（先生）は、cha rā、charā 両方を試してみる）

- 暦（ビルマ暦）、人名の冠称等



今回扱えなかったこと

- ビルマ語の語学的事項（文法、発音、文字の書き順など）
- ビルマ文字表記のパーリ語資料について（翻字表、辞書など）
- 少数民族の言語の書誌作成問題について



参考文献

- ・奥平龍二「ビルマ語の辞書」竹林滋・千野栄一・東信行編『世界の辞書』研究社, 1992, pp.110-131.
- ・根本敬「ミャンマー」桃木至朗ほか編、石井米雄ほか監修『東南アジアを知る事典』新版, 平凡社, 2008, pp.597-605.
- ・加藤昌彦「ビルマ語」石井米雄編『世界のことば・辞書の辞典 アジア編』三省堂, 2008, pp.220-229.
- ・原田正美「言語・文学・歌謡」伊東利勝編『ミャンマー概説』めこん, 2011, pp.112-132.
- ・澤田英夫『文語ビルマ語文法』改訂版, 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所, 2012.
<http://repository.tufs.ac.jp/handle/10108/95106>
- ・加藤昌彦「ビルマ語と少数民族語—言語の世界—」田村克己・松田正彦編著『ミャンマーを知るための60章』明石書店, 2013, pp.180-183.
- ・南田みどり「ビルマ文学の700年—作家たちは書き続ける—」田村克己・松田正彦編著『ミャンマーを知るための60章』明石書店, 2013, pp.184-187.
- ・土佐桂子「ミャンマー連邦共和国」中牧弘允編『世界の暦文化事典』丸善出版, 2017, pp.110-113.
- ・岡野賢二「ビルマ語」信田敏宏ほか編『東南アジア文化事典』丸善出版, 2019, pp.180-183.
- ・加藤昌彦『ニューエクスプレスプラス ビルマ語』白水社, 2019.



付録

- ① 書誌作成の参考になる他機関のOPAC, 書店ウェブサイト
- ② OCRと機械翻訳
- ③ 関西館アジア情報室所蔵ビルマ語資料
- ④ アジア情報室第1回ミニ展示「書物で旅するミャンマー」



付録① 書誌作成時、参考になる他機関のOPAC

Union Catalog of Myanmar Academic Libraries

- 書誌検索：<http://uc.uclmyanmar.org/elib/>
- ミャンマーの主要大学図書館の書誌情報を統合検索できる。

現地の大学図書館の
書誌情報を検索できる



付録① 書誌作成時、参考になる他機関のOPAC

Northern Illinois University

- 書誌検索：https://i-share-niu.primo.exlibrisgroup.com/discovery/search?vid=01CARLI_NIU:FML_DEFAULT&lang=en
- Center for Burma Studiesを擁し、ミャンマーに関する研究・教育活動が盛ん。
- SEAsite <http://www.seasite.niu.edu/> を運営。
ミャンマーはじめ東南アジアの言語・文学・文化等の学習に有用な資料を閲覧できる。



付録① 書誌作成時、参考になるサイト

ビルマ語資料を扱う書店ウェブサイト

本の概要を調べる際などに利用できる。

Myanmar Book Center

<http://myanmarbook.com/>

英語で本の概要が掲載されている。

※Zawgyiフォントが使われているため、ビルマ文字が一部文字化けする。

Unicodeへコンバーター（<https://www.mcf.org.mm/myanmar-unicode-converter/>）などを使って変換するとよい。

Myanmar Bookshop.com

<http://www.myanmarbookshop.com/>

シンガポールの会社が運営。



付録② OCRと機械翻訳

「Googleレンズ」で、印字してあるビルマ語のテキストをコピーする機能や機械翻訳機能が使える。

ただし、利用する場合はあくまで参考として使う方法がよいと思われる。

(特にビルマ語初心者は、OCRや機械翻訳の正誤を判断しづらい)



付録③ 関西館アジア情報室所蔵ビルマ語資料

図書 約2,000冊
雑誌 111タイトル
新聞 5タイトル
(2021.3現在)

※ビルマ語児童書は国際子ども図書館、
ビルマ語法令議会資料は東京本館議会官庁資料室にあります。



付録③ 関西館アジア情報室所蔵ビルマ語資料

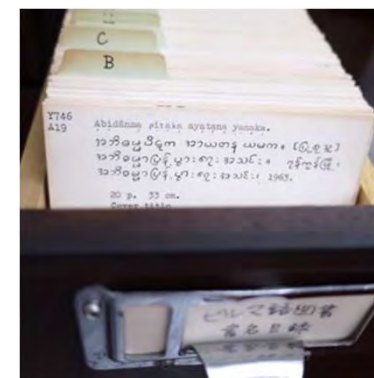
ビルマ文字原綴・ローマ字翻字両方で検索できる

(1986～2008年受入の一部(遡及入力途中)は、カード目録で検索する。

東京本館所蔵分(1985年以前に受け入れられた図書)は、翻字のみ検索可)

原綴
分かち
翻字

| | | |
|-------|---------|---|
| 請求記号 | 090 | a Y746-TS-590 |
| 個人名標目 | 100 0 | a Lha Mrañ", c Takkasuil', d 1935- 9 A |
| タイトル等 | 245 0 0 | 6 01 a နေပြည်တော်-ပျဉ်းမနားသမိုင်းပုံရိပ် / c တက္ကသိုလ်လှမြင့် (ပျဉ်းမနား) |
| タイトル等 | 245 0 0 | 6 01 a နေပြည်တော် - ပျဉ်းမနား သမိုင်း ပုံရိပ် / c တက္ကသိုလ်လှမြင့် (ပျဉ်းမနား) 9 W |
| タイトル等 | 245 0 0 | 6 01 a Ne praññ' to' - Pyañ" ma nā" samuiñ" puṃ rip' / c Takkasuil' Lha Mrañ" (Pyañ" ma nā") 9 R |
| 版表示 | 250 | a ပထမအကြိမ် |
| 出版表示等 | 264 1 | 6 02 a ကျောက်တံတား, ရန်ကုန် : b ချမ်းသာစာပေ, c 2014 |
| 出版表示等 | 264 1 | 6 02 a Kyok' taṃ tā", Ran' kun' : b Khyam" sā Cā pe, c 2014 9 R |
| 形態事項 | 300 | a 116 pages ; c 23 cm |



【ビルマ語資料の当館書誌の一部】

【カード目録】



付録③ 関西館アジア情報室所蔵ビルマ語資料

特徴

原田正美「国立国会図書館関西館アジア情報室で所蔵するビルマ語資料について—評価と提言—」
『アジア情報室通報』13巻4号, 2015.12. <https://rnavi.ndl.go.jp/asia/entry/bulletin13-4-1.php>

図書：受入年代によって、傾向に違いあり

～2000年代 仏教、歴史・地理、言語・文学が多い

2000年代～ 比較的新しい単行書を分野の偏りなく収集

宗教、民族、政治等のマイノリティ側に関する資料も

新聞：紙媒体で継続収集



付録④ アジア情報室第1回ミニ展示 「書物で旅するミャンマー」

ミャンマーの政治、経済、文化、日常などに関する資料61点を展示しました。

開催期間：2021年8月19日（木）～10月19日（火）



ニュース報道だけではわからない、素顔のミャンマー

資料リストは以下のページから参照いただけます。
「アジア情報室ミニ展示」リサーチ・ナビ 国立国会図書館
<https://rnavi.ndl.go.jp/asia/entry/asia-exhibition.php>

